

科 目 名

薬剤師業務概論 Introduction to Occupations for Pharmacist

4年 前期 1単位 必修

瀬 尾 量

概要・目標

医療を取り巻く環境変化の中で、薬剤師の業務も多方面で大きく変化している。しかし、基本は薬剤師法第1章第1条の「薬剤師は、調剤、医薬品の供給その他薬事衛生をつかさどることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もって国民の健康な生活を確保するものとする」と明記されている薬剤師の任務の遂行である。本講義では、医療ならびに薬剤業務の現況を紹介し、さらに薬剤師業務の各論と期待される将来像を概説するので理解する。また並行して POS (Problem Oriented System) の演習を行うので、患者情報を基にした薬歴管理法を修得する。これらの講義、演習を通して、個々の患者への適正な薬物治療に貢献できるようになるために、患者からの情報の収集、評価に必要な基本的知識、技能、態度を修得する〈C15(2)〉。

授業計画

- (1) 序論・医療を取り巻く現況／POS 理論偏
- (2) 調剤論・薬剤業務の現状と将来像／薬剤師の着目点
- (3) 医薬品と情報伝達・添付文書の読み方／POS 演習症例 1, 2
- (4) 医薬品管理・品質試験／POS 演習症例 3, 4
- (5) 薬用量・投与方法・TDM・適正使用／POS 演習症例 5, 6
- (6) 処方と調剤業務・薬歴管理・服薬指導／POS 演習症例 7, 8
- (7) 医療施設、薬局管理、医療保険制度／POS まとめ (重要な臨床検査値)

授業方法

講義を中心に、適宜、プリント、パワーポイントを使用する。
また、関連の国試問題も適宜、おりませる。

評価方法

筆記試験、出席状況、レポートにより総合的に評価する。

教 材

教科書：「調剤学総論 改訂9版」堀岡正義 著 (南山堂)、本体¥6,800
参考書：「患者がみえる薬歴管理」早川 達 著 (じほう)、本体¥1,500